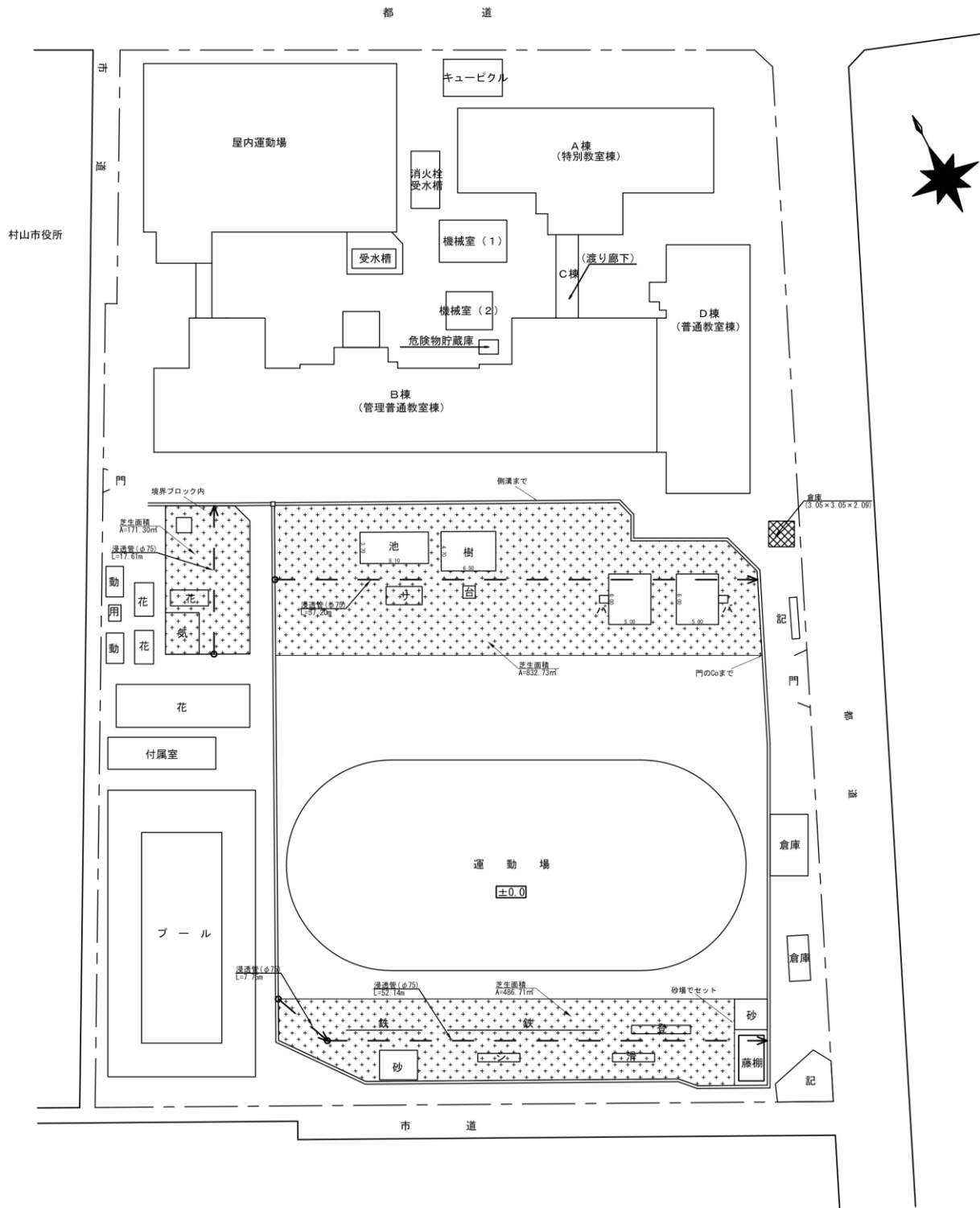


■ 芝生の配置

芝生の配置は、教育活動等に影響を与えないよう、各学校と調整し、校庭の外周部を基本的に配置しました。

市立第一小学校

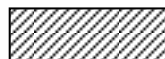
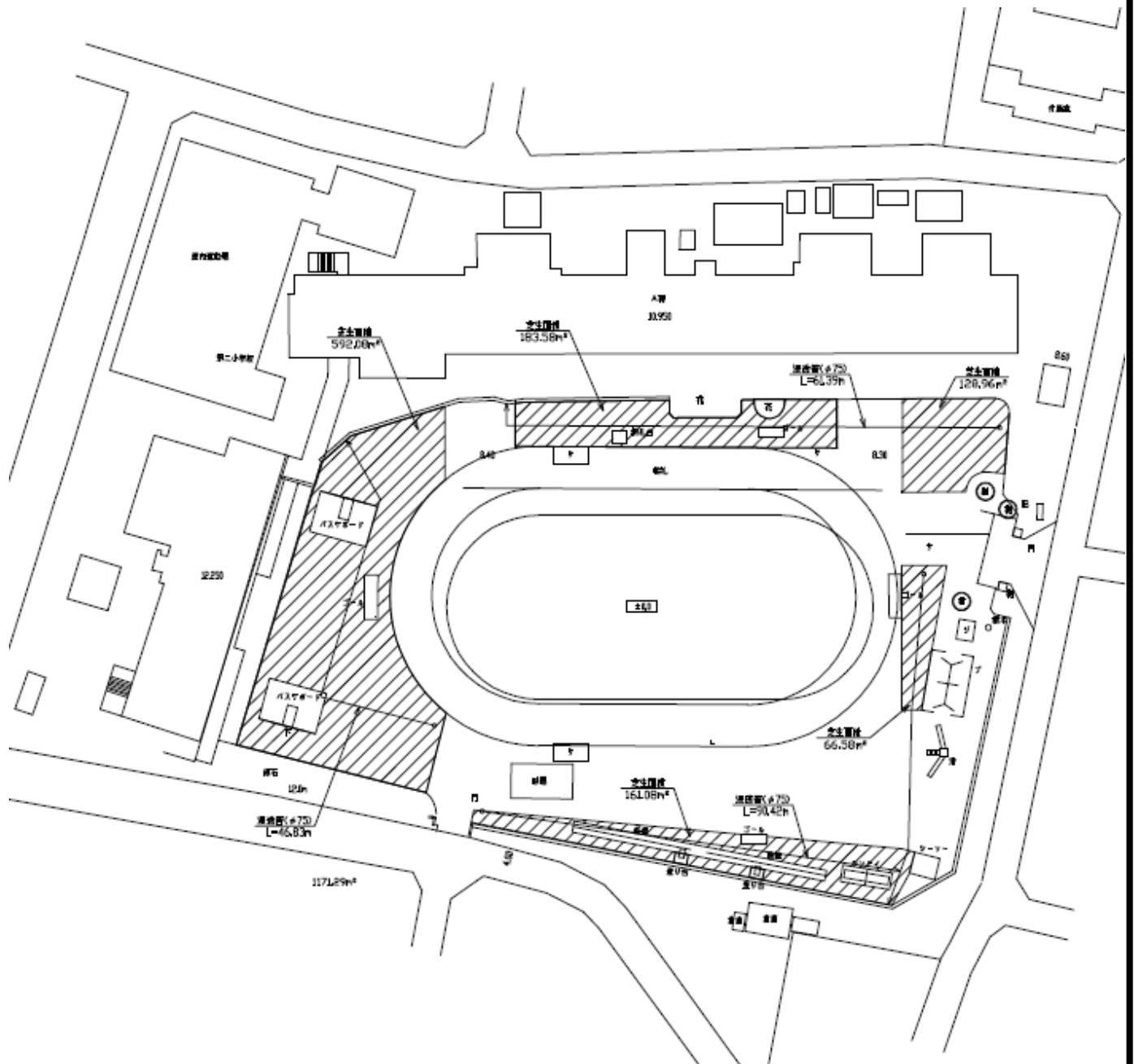
(芝生整備年度：平成23年度)



 で示している部分が、芝生となります。

市立第二小学校

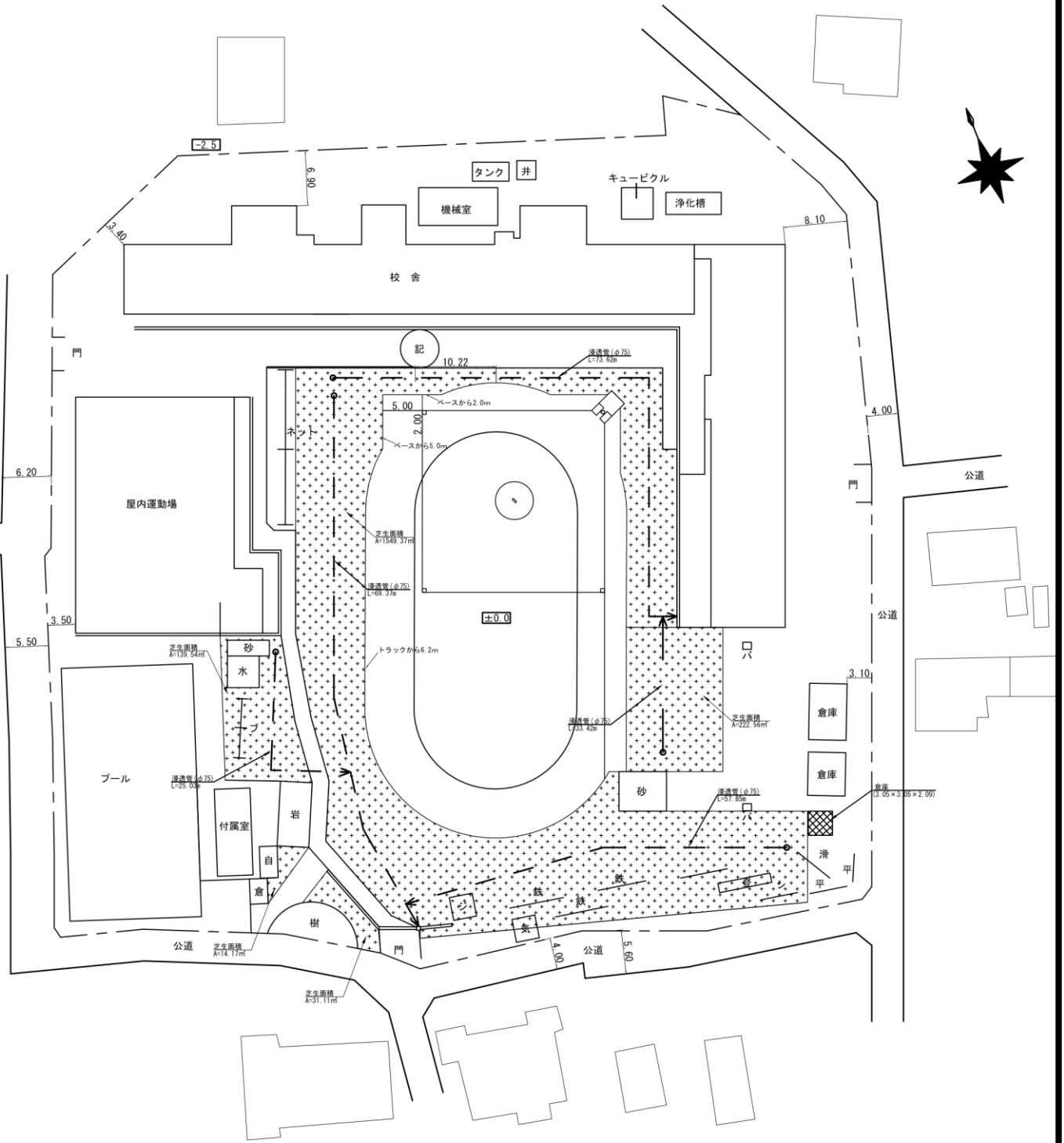
(芝生整備年度：平成24年度)



で示している部分が、芝生となります。

市立第三小学校

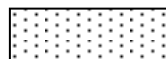
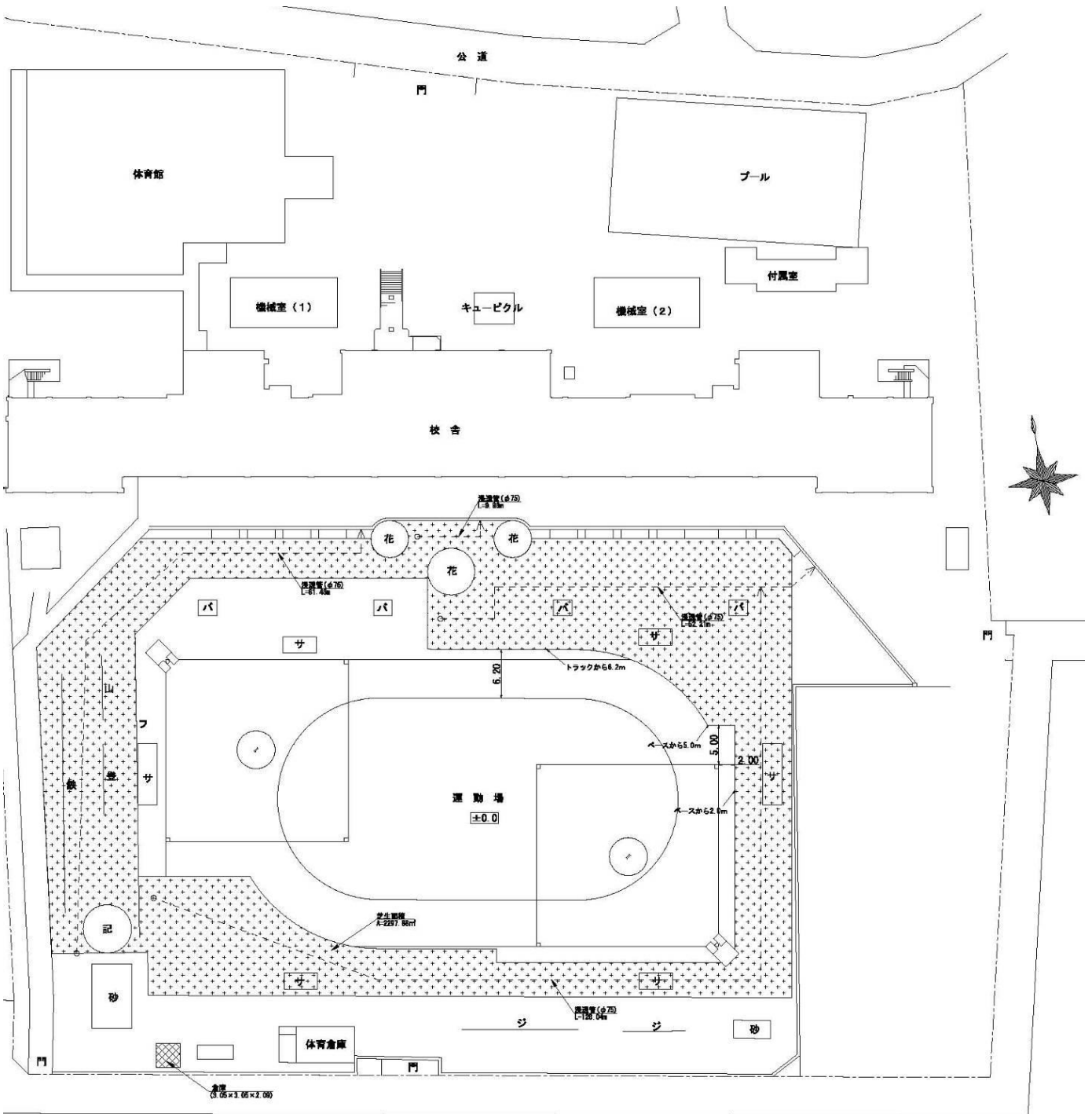
(芝生整備年度：平成23年度)



で示している部分が、芝生となります。

市立第七小学校

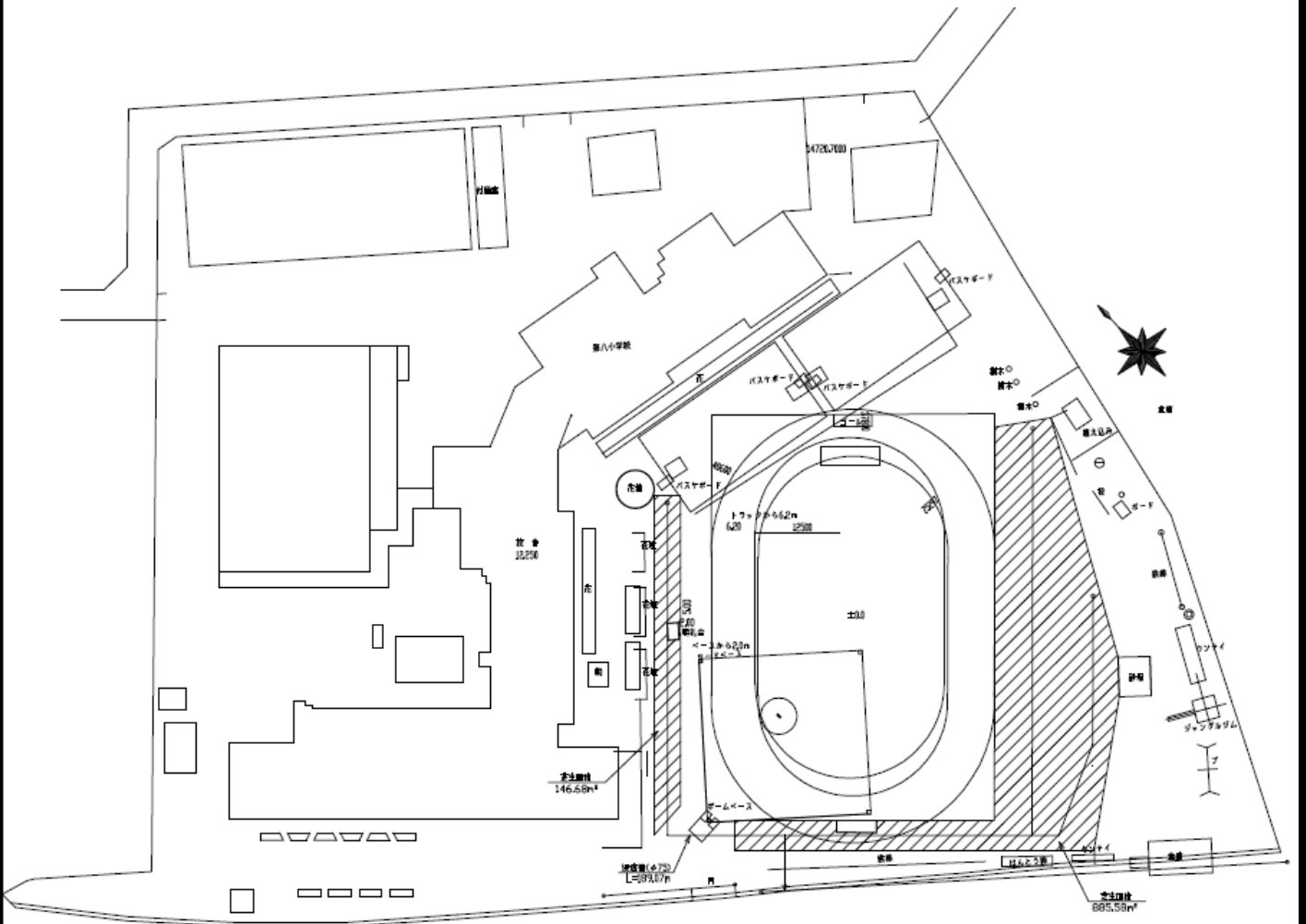
(芝生整備年度：平成23年度)



で示している部分が、芝生となります。

市立第八小学校

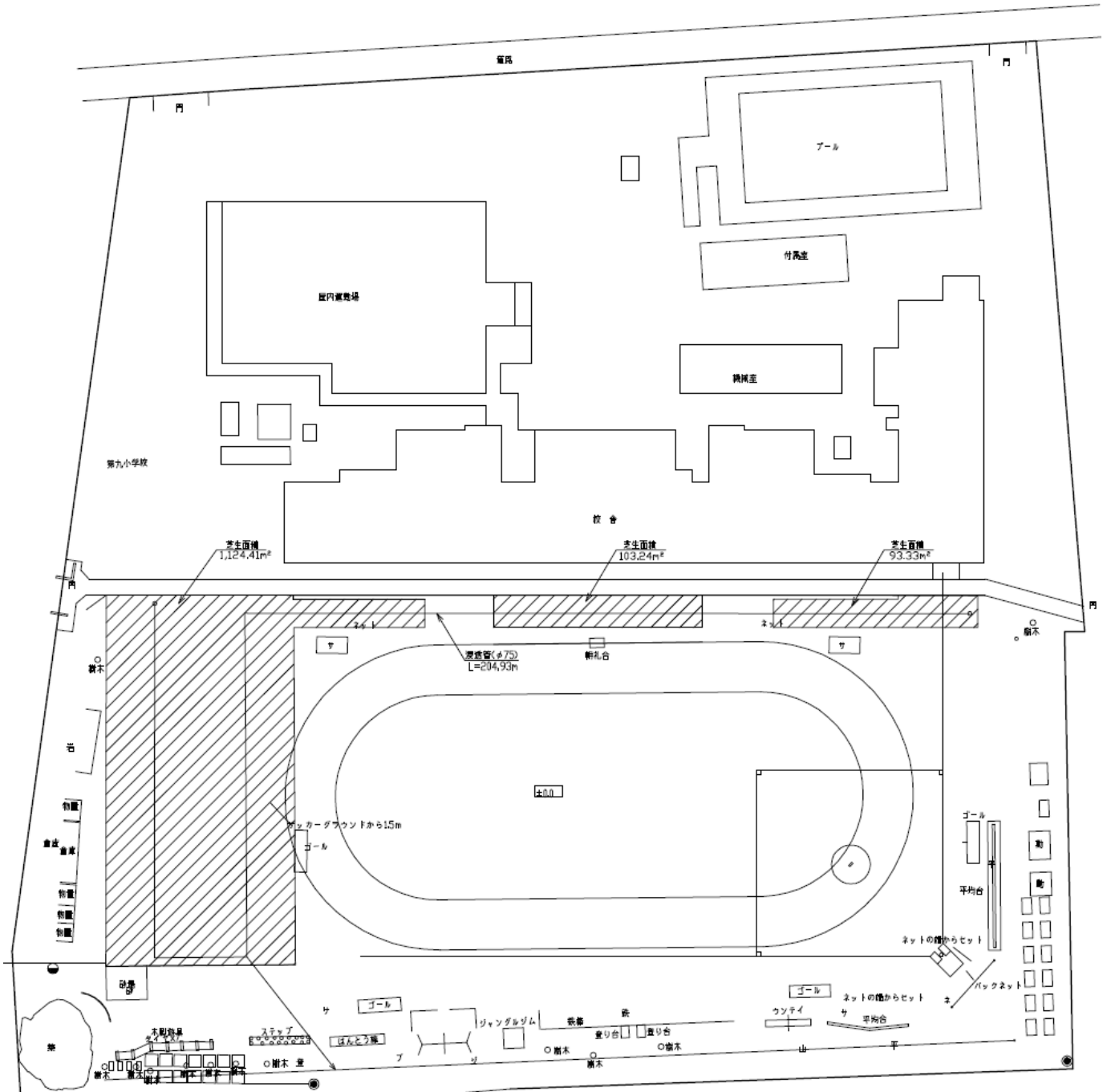
(芝生整備年度：平成24年度)




で示している部分が、芝生となります。

市立第九小学校

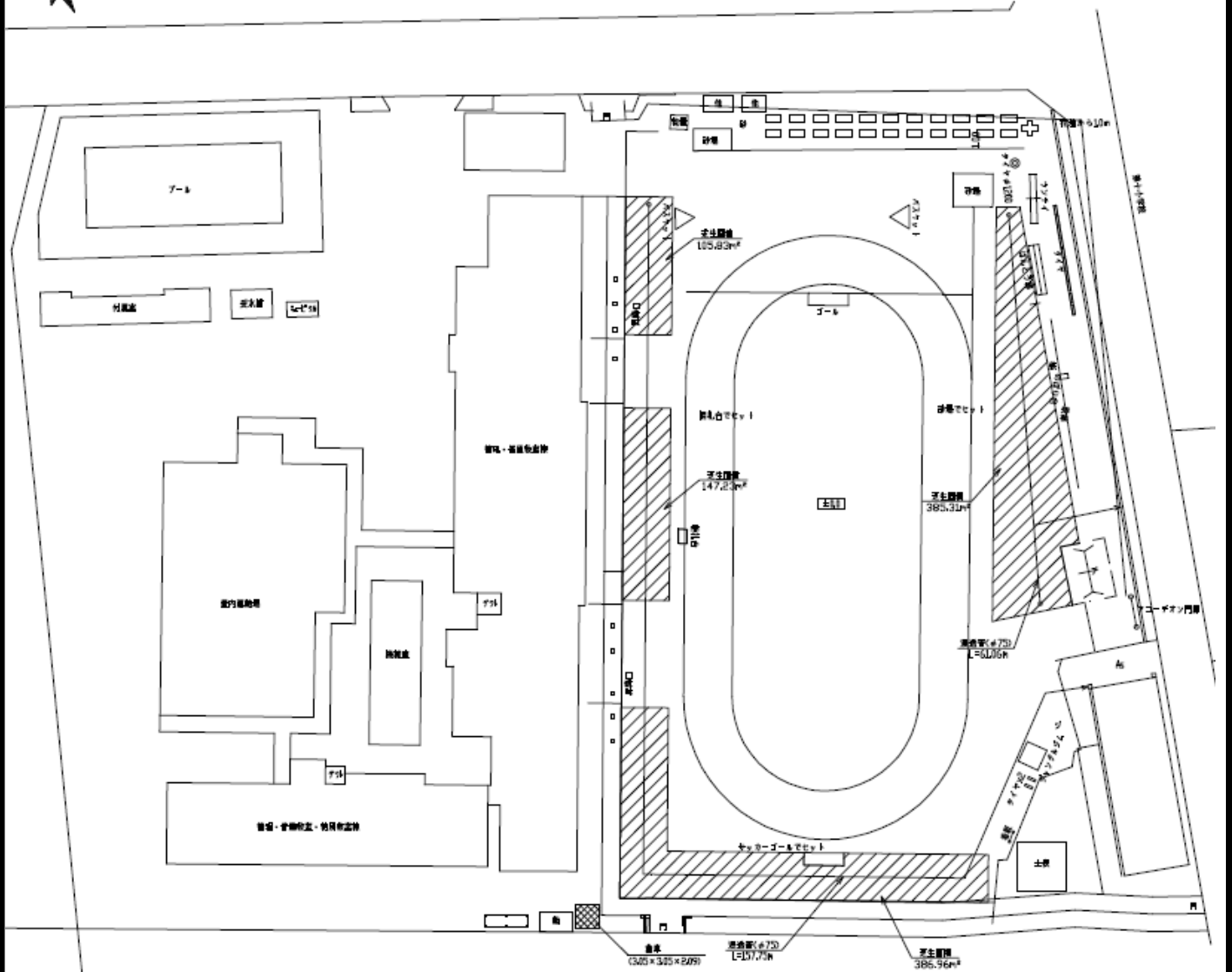
(芝生整備年度：平成24年度)



 で示している部分が、芝生となります。

市立第十小学校

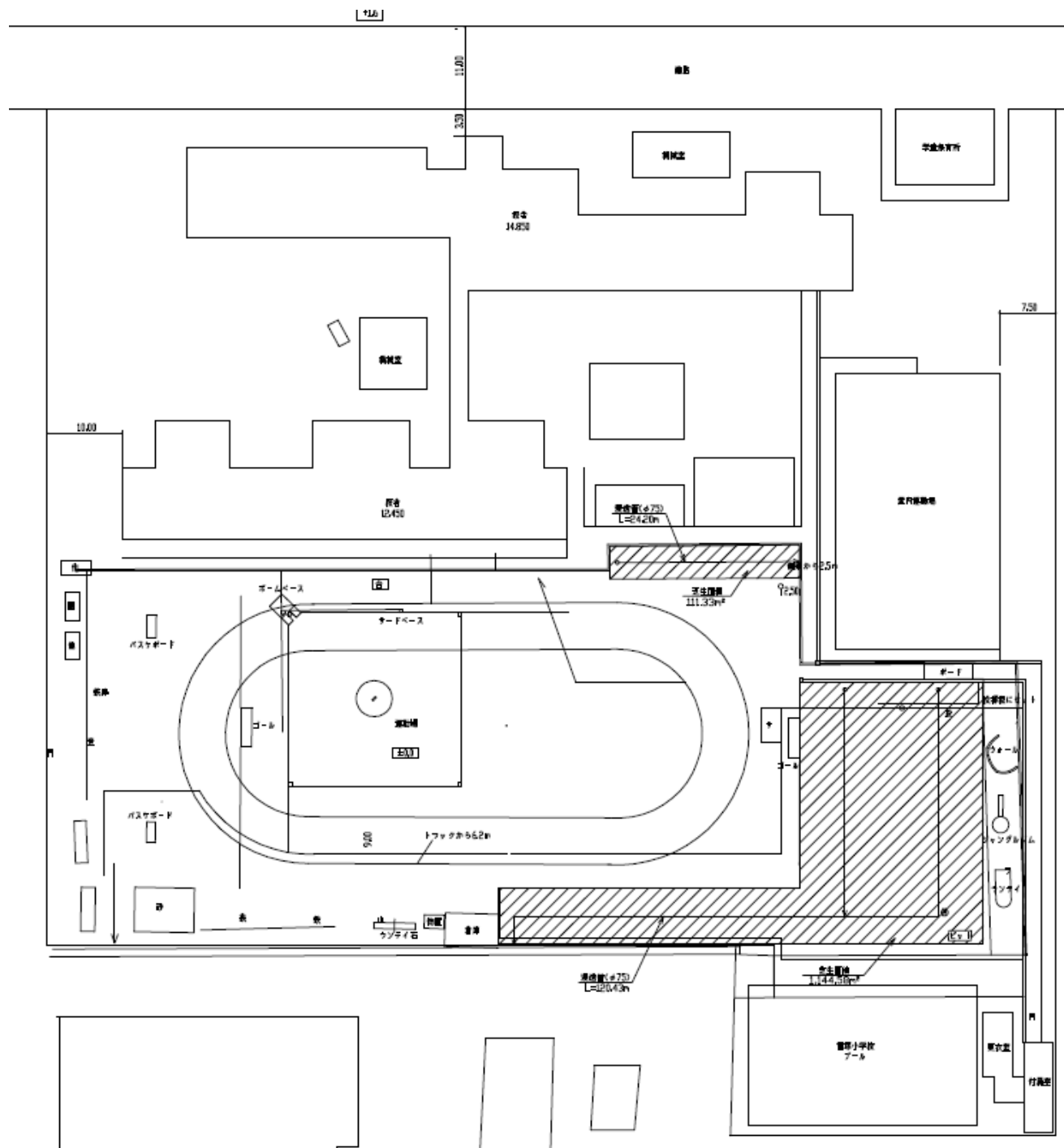
(芝生整備年度：平成24年度)




で示している部分が、芝生となります。

市立雷塚小学校

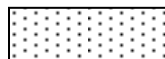
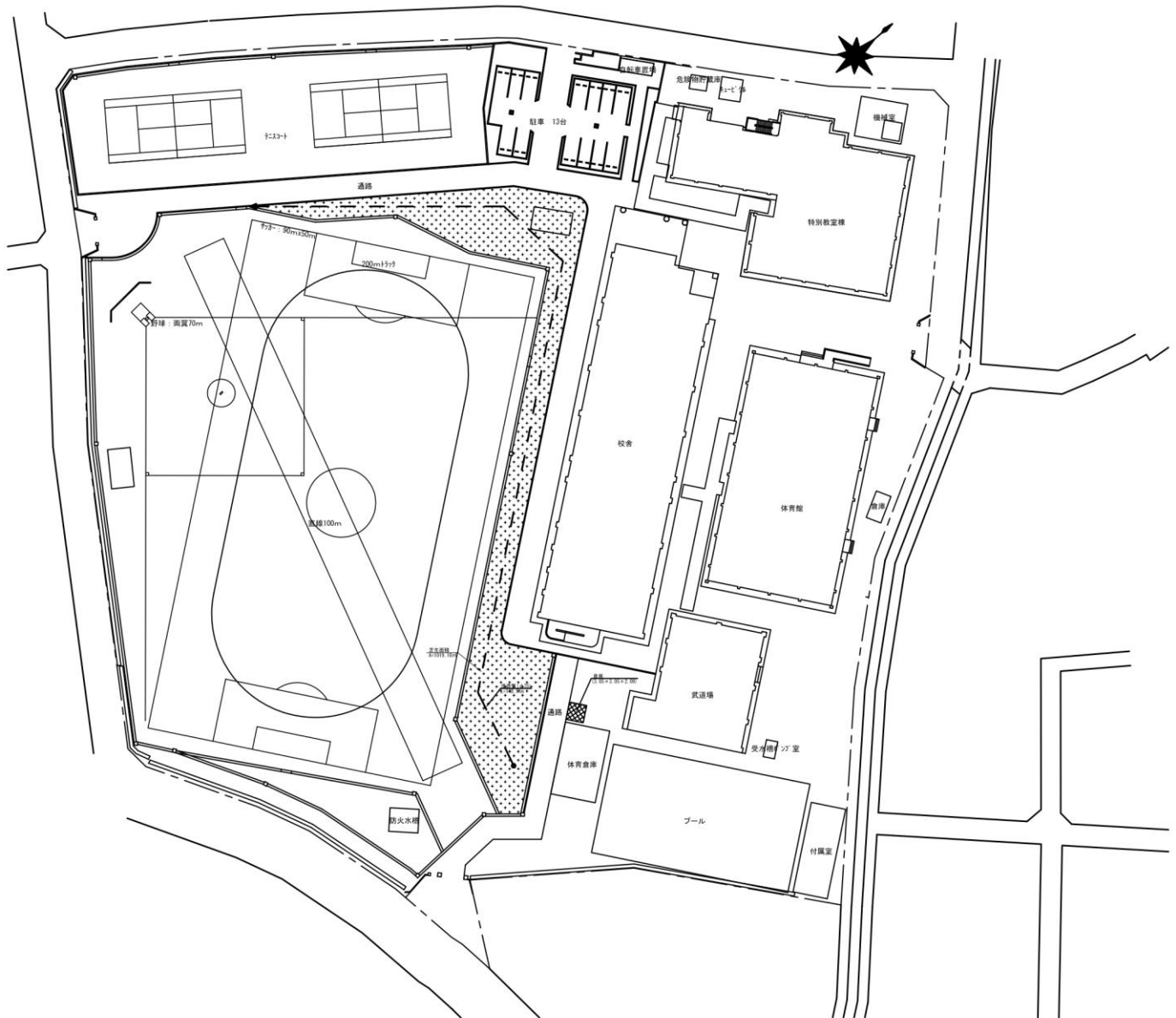
(芝生整備年度：平成24年度)



 で示している部分が、芝生となります。

市立第一中学校

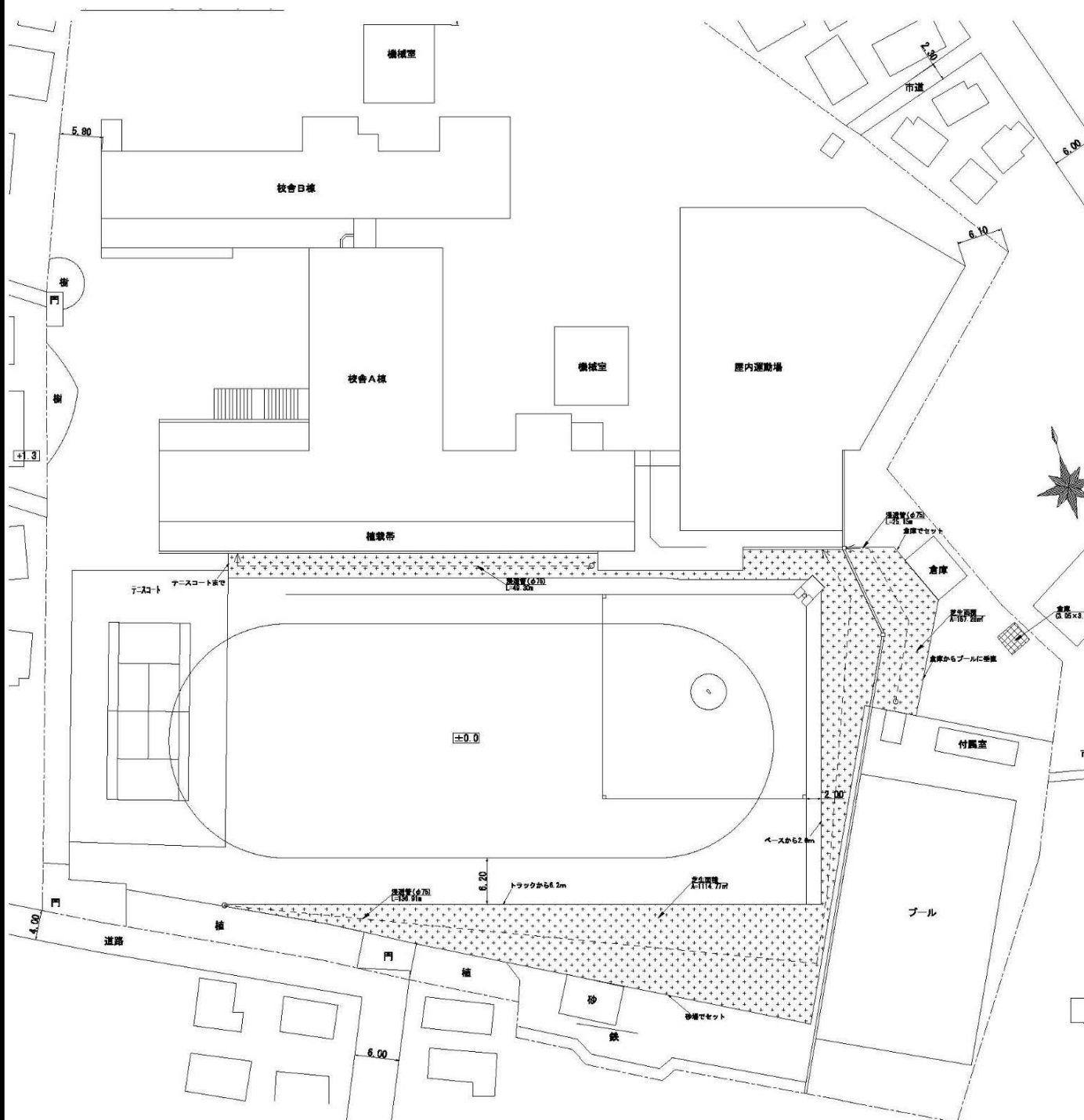
(芝生整備年度：平成23年度)

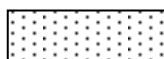


で示している部分が、芝生となります。

市立第三中学校

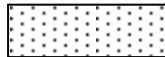
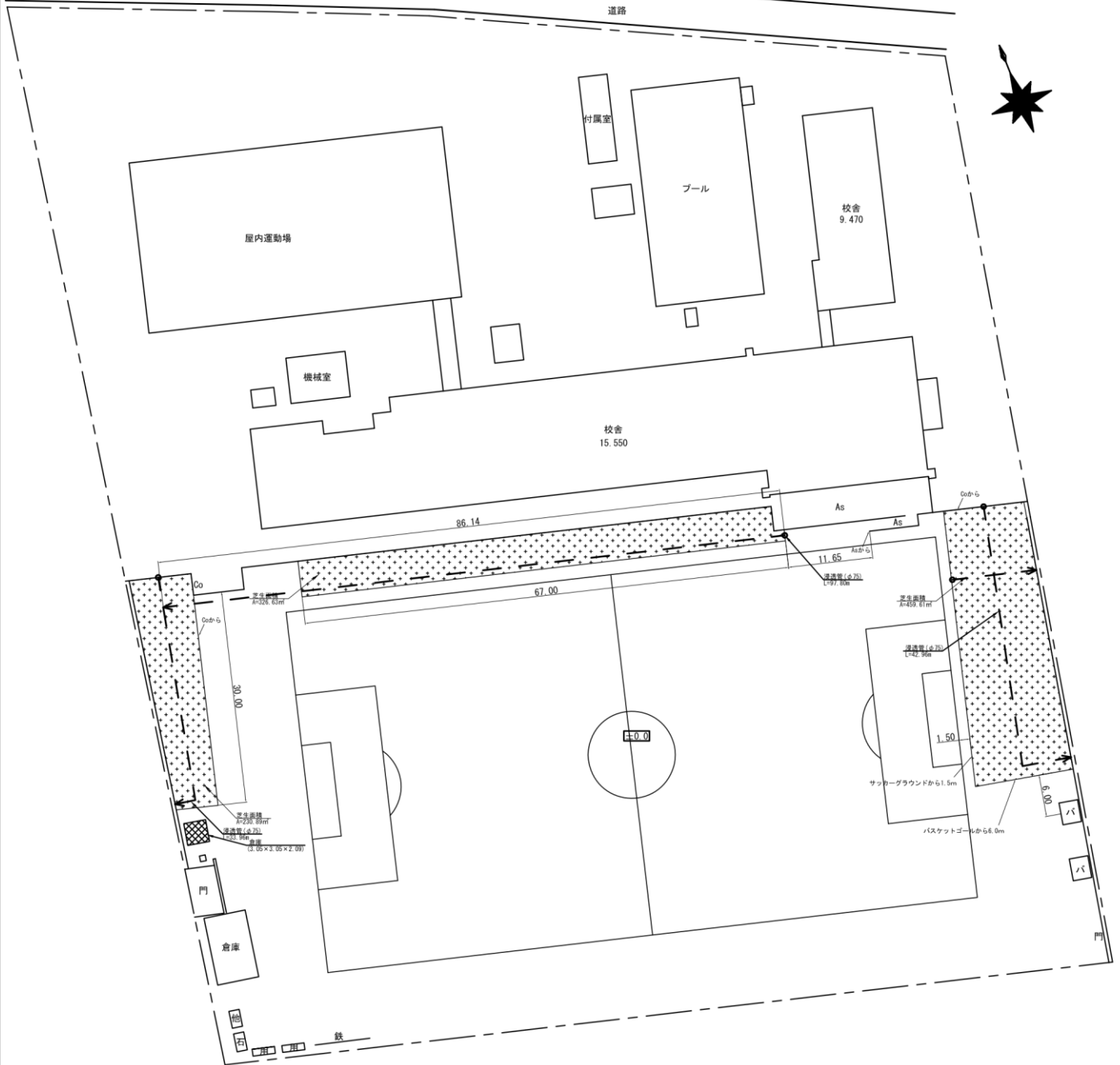
(芝生整備年度：平成23年度)



 で示している部分が、芝生となります。

市立第四中学校

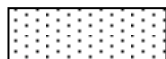
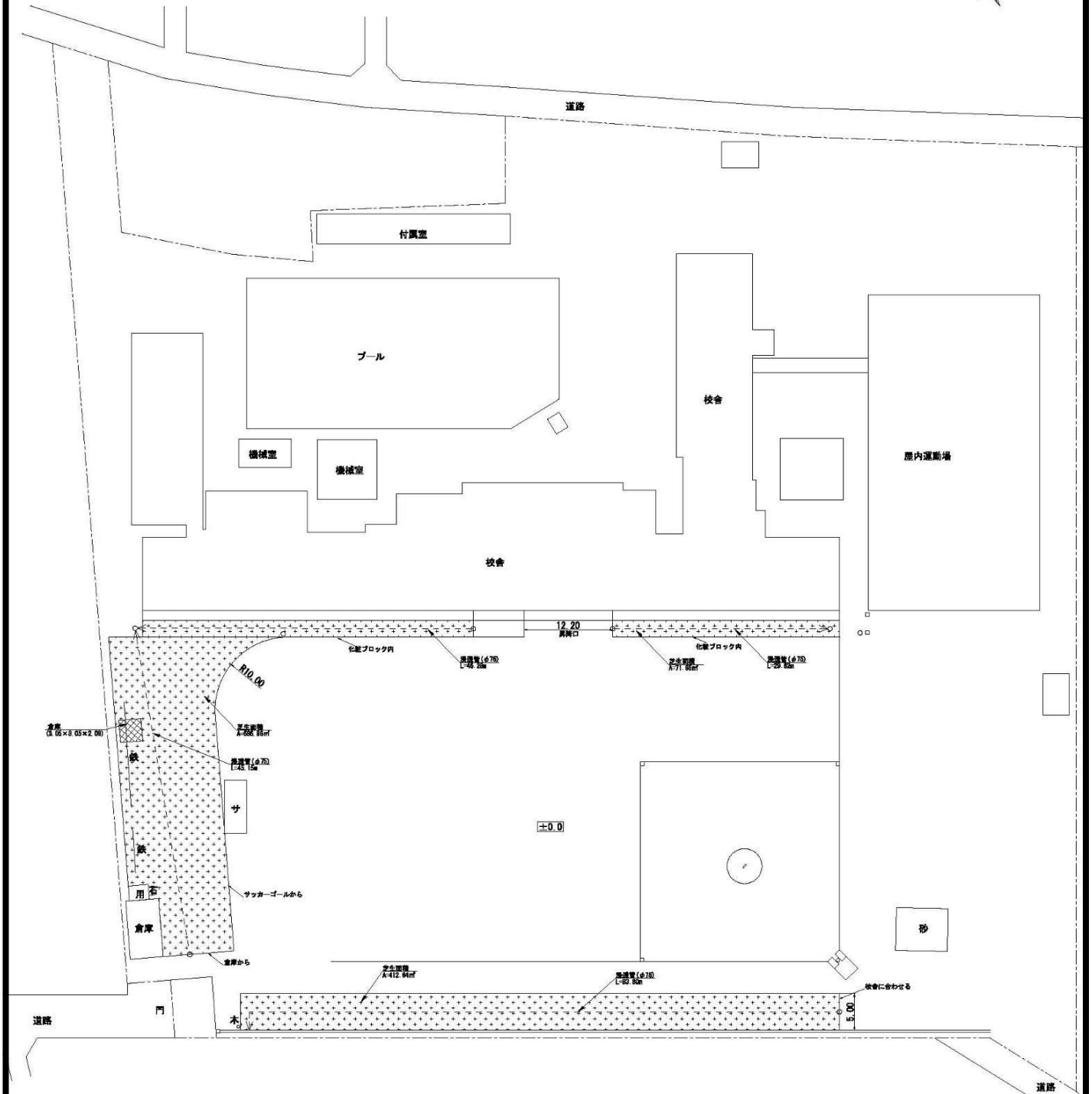
(芝生整備年度：平成23年度)



で示している部分が、芝生となります。

市立第五中学校

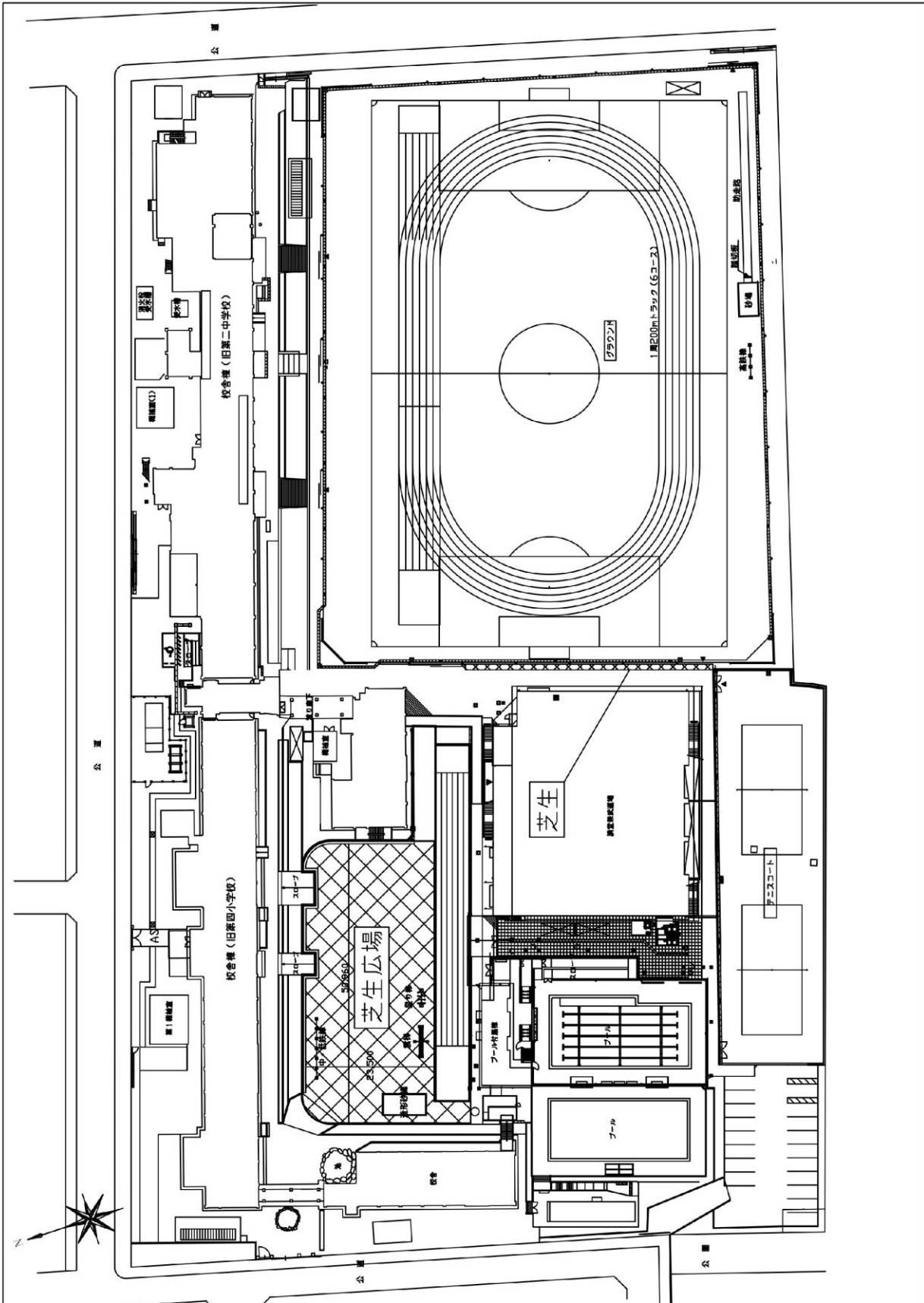
(芝生整備年度：平成23年度)



で示している部分が、芝生となります。

村山学園

(芝生整備年度：平成22年度)



■ 芝生の選定

下記の2種類の芝生から選定します。

夏芝から冬芝への切り替え時期（9月～10月頃）には、夏芝の上に冬芝の種をまき、冬でも常緑に保つ作業を行います。このため、この期間は1か月程度の養生が必要となります。

芝生の種類	特徴	管理方法	その他
エルトロ （夏芝）	耐踏圧性(※)やすり切れ抵抗、回復力に優れ、生育速度が速い。	夏期に月2回程度の草刈りが必要。（回数は利用形態による。）	葉質はやや硬く、球技用グラウンドで利用されることが多い。
ティフトン （夏芝）	耐踏圧性やすり切れ抵抗、回復力に優れ、生育速度が極めて速い。	夏期に月4回程度の草刈りが必要。（回数は利用形態による）	葉質は柔らかく、葉が細いのでスポーツターフで利用されることが多い。

※ 「耐踏圧性」とは、人間が芝生面を踏みつけることによって、芝生面にかかる圧力に対する耐性。

■ 散水設備（スプリンクラー）の整備

芝生化する範囲に合わせてスプリンクラーを配置し、順次自動散水を行います（ポップアップスプリンクラー方式）。また、校舎内などからの遠隔操作（入・切）を無線で行えるようにします。



（村山学園 スプリンクラー）

■ 芝刈備品の購入

芝生の維持管理に必要な芝刈機、コンプレッサー、スコップ等の備品を購入します。芝刈機は、芝刈り作業が短時間で済むよう、全校に乗用型芝刈機を購入します。すでに校庭芝生化を行った村山学園では、乗用式芝刈機を使用し、1,134㎡の芝生を20分程度で刈り終えています。



（村山学園 倉庫内）

■ 芝生化に関するQ&A

Q1 校庭芝生化のメリットは何ですか？

A1 芝生化のメリットは、子供たちの外遊びが増加し、健康づくりや体力向上につながるとともに、仲間との交流を通して豊かな人間形成を進めることができ、また、ヒートアイランド対策や緑化対策、砂ぼこりの軽減など、本市の環境整備を進めることができること等があります。

Q2 芝生整備中は、校庭が使用できなくなるのですか？

A2 芝生整備後と夏芝から冬芝への切り替え時期には、1か月程度養生期間が必要になりますので、その間は、芝生部分は使用できません。ただし、各学校の芝生配置では、校庭の外周を芝生化しますので、芝生を張らない箇所は継続して使用できるような工夫をします。

Q3 芝生の維持管理には、どのような作業があるのですか？

A3 芝生の維持管理は、芝刈りや水やり等の日常的な作業に加え、夏芝から冬芝への切り替え時期に冬芝の種をまく「播種（はしゅ）作業」、芝生・土壌等の調査を行なう「芝生・土壌診断」等の専門的作業が必要となります。これら専門的作業は、専門業者や芝生アドバイザーに委託する予定です。

Q4 保護者や地域の負担が増えるのではないですか？

A4 学校、保護者及び地域等で構成する「グリーンサポーター」の方々には、芝刈りと芝刈り備品の清掃・管理等の作業に限定し、負担にならないように十分に配慮していきます。芝刈り作業については、専門業者や芝生アドバイザーからの指導・助言をお願いする予定です。

水やり作業は、全校にスプリンクラーを設置しますので、ホースで水やり等をする必要はありません。

■ 芝生維持管理組織（グリーンサポーター）の構築

◇グリーンサポーターとは？

学校、保護者、地域、学校施設利用団体及び教育委員会等が、子供たちをより良い教育環境で育てることができるように相互に協力、連携を図りながら、校庭芝生の維持管理を行っていく団体です。

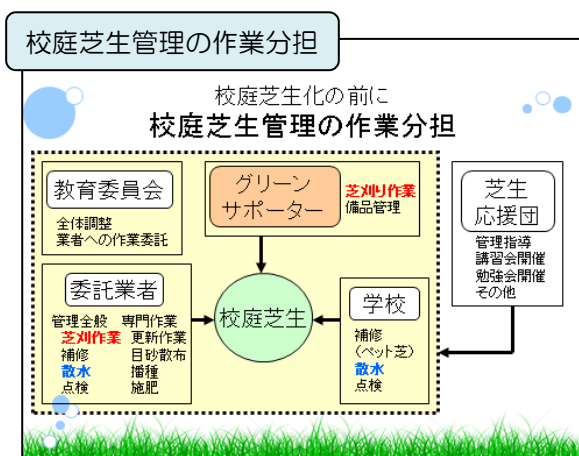
◇主な活動内容は？

芝刈りや芝の補植、備品の清掃等に限定し、専門作業は、専門業者等に委託することになっています。

◇芝刈りカレンダーの作成

平成22年度に校庭芝生化した村山学園では、以下のように「芝刈りカレンダー」を作成し、グリーンサポーターによる芝刈り作業を行っています。（下記参照）

1か月のうち、基本的に毎週水曜日を活動日とし、学校用務員の日と保護者・地域等の日とに分け、毎週交互に作業を行っています。



※平成23年度校庭芝生講演会資料より

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
芝刈回数(予定)	2	2	4	5	6	4	4	3	2	1	1	2
1回目 学校用務員 (4月全体会)	日	2日	1日	3日	日	7日	3日	日	日	日	日	日
2回目 (定例会)	保護者・地域等	25日	9日	6日	11日	8日	12日	10日	14日	12日	16日	13日
3回目	学校用務員	日	11日	15日	20日	14日	21日	17日	27日	日	日	日
4回目	保護者・地域等	日	23日	20日	25日	22日	26日	24日	日	日	日	日
5回目	学校用務員	日	日	29日	31日	28日	日	日	日	日	日	日

■ 芝生化の事例

村山学園は、平成23年3月に芝生整備工事を終え、4月には保護者や地域の方等で構成されるグリーンサポーターを構築し、活動を開始しました。



4月

平成23年4月15日に村山学園グリーンサポーターを発足しました。全体会の後、手押し芝刈り機を使用して、実際に地域の方等が芝刈りを行いました。



5月

平成23年5月18日、学校用務員が乗用芝刈り機に乗り、芝刈りを行いました。まだ、養生期間中ですが、4月に比べると芝生も成長し、緑一面になってきました。

※平成23年6月に作成し配布した「武蔵村山市立学校の校庭芝生化実施概要」の内容を一部修正しています。（芝生面積等）



【問い合わせ】

武蔵村山市教育委員会 教育部教育政策課
電話：042-565-1111（内線 437・442）